

「JR連合ビジョン」の実践と政策の推進を通じて、JR産業の持続的発展と組合員の幸せを実現しよう!



JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

日本鉄道労働組合連合会
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10
facebook
twitter

JR産業への支援が不可欠と意見は一致



4月14日に開催した議員懇談会では、榊葉賀津也会長(参・静岡)をはじめとする所属議員7人が出席し、ウェブで繋いだJR各単組の代表者と真摯な意見交換を行った。

第76回国会議員懇談会

4月25日、三度目の緊急事態宣言が発令された。JR連合は、まん延防止等重点措置が1都2府3県に発令され、感染の第4波が確定的となったタイミングで第76回国会議員懇談会(以下、議員懇)を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。

関係議員と連携を深め、継続して支援を求める
緊急事態宣言再発令

国会で相次ぎ支援を求める発言

2月5日、衆議院予算委員会議員懇談会長の泉健太議員(京都3区)が質問に立ち、雇用調整助成金の特別措置は企業に大きな影響を与えることから、解除の時期によって前倒しすることなく4月末まで継続するように強く求め、延長を後押しした。

「事業規模に応じた支援のあり方について、JRなどはコロナ禍でも運行を続けており、過去最大の赤字となっており、国の政策・方針によって、JR・大手民鉄・大手航空、そしてホテル、レストラン、百貨店などがこうした厳しい状況に陥っているという認識はあるのか」と問いただし、菅義偉総理大臣からは「JRをはじめとする鉄道会社、航空会社など、多くの方に迷惑をお掛けしていることは事実だと思っっている。対応を検討していく」と支援の必要性に対する認識を示した。

同じくフォーラムに所属する矢田稚子議員(比例)からは、JR等の決算に「鉄道や航空など厳しい産業に特化した中長期的な対応が必要ではないか。これらの産業で働くキーマンが懸念に誇りを持って働いている」と雇用調整助成金を含む支援延長・拡充を求めた。これに対し、厚生労働省は適切に対応したいと答弁した。

また、3月19日の予算委員会においても、フォーラム所属の川合孝典議員(比)が「JR各単組が各社から回答を引き出し、労使交渉を妥結した。2021年春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

「JR連合は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

「JR連合は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

「JR連合は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021年春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021年春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021年春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021年春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021年春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021年春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021年春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021 春季生活闘争における JR各単組の妥結結果を踏まえてのコメント

2021年3月30日

2021 春季生活闘争の取り組みにおいて、3月30日までにJR各単組が各社から回答を引き出し、労使交渉を妥結した。

今次闘争は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、発足以来最大の危機的状況に陥ったJR産業に追い打ちをかけるかのように、昨年11月には感染症拡大の第3波が襲来し、GoToキャンペーンの一時停止や年末年始輸送が過去最少となったことに加え、本年1月8日には首都圏の1都3県を対象に緊急事態宣言が再発令され、その後対象地域が11都府県に拡大。3月21日に全面解除されたものの、回復傾向にあった経営を再び直撃したことで、危機的状況がさらに深刻化し、JR産業の棄損が拡大する中での闘いとなった。そしてこの間、多くのJR各社・グループ会社で一時帰休はもとより、雇用調整を目的としたグループ内外への在籍出向も実施されてきたことで、多くの仲間が雇用と生活の不安に苛まれるなど、これまでに経験したことがない環境下での取り組みを余儀なくされた。

こうした足元の危機的状況を踏まえJR連合は、2月2日の第33回中央委員会で「①加盟全単組が『ONE TEAM』となってあらゆる資源・活動を総動員し、JR産業に集うすべての仲間の雇用と生活の維持を最優先に取り組むこと、②労働条件を働きの価値に見合った水準へと引き上げるため、中期労働政策ビジョンで設定した未達目標賃金に未達の単組は賃金水準の追求に最大限取り組み、③離職等による人材の劣化を防ぐため、今次闘争を足掛かりに今後の社会変容を見据えた働き方改革に取り組み、産業の魅力をもっと高めていくこと」などを基調とした2021 春季生活闘争方針を満場一致で決定し、以降、今次闘争におけるJR連合と加盟単組の役割を明確にしたうえで、鋭意取り組みを展開してきたところである。

JR連合はこの間、加盟単組の労使交渉を支えるため、とりわけ雇用調整助成金の特別措置の継続や公租公課の負担軽減措置の継続・拡充、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の積極的な活用を通じたJR産業への支援、さらには、JR二島・貨物会社の経営支援策の根拠となる国鉄清算事業団債務等処理法の一部改正法案の成立に向けて、JR連合国会議員懇談会や21世紀の鉄道を考える議員フォーラム、連合、交運労協、同業他産別との連携を図り、精力的に取り組んできた。その結果、雇用調整助成金の特別措置の継続や国鉄清算事業団債務等処理法の一部改正法案の成立など、JR産業の経営支援に資する成果を獲得したところである。

そしてJR各単組は、コロナ禍の中、現場最前線で社会的役割を果たし続けている組合員とその家族の負担に応えるため、健全な労使関係を基礎に懸命な労使交渉を展開してきた。結果として、現下の危機的状況の中、各単組ともベースアップの獲得には至らなかったものの、グループ全体での雇用維持を最優先とする経営方針を再確認したほか、定期昇給の実施や制度改善等、生活の維持に資する最大限の成果を獲得した。一方で、期末手当の要求に対して回答を示さなかった会社の一部があったことなど、これまでになく厳しい妥結結果になったことは真摯に受け止めつつも、連合の構成組織として、そしてJRの責任産別として、今次闘争における一定の責務は果たし得たものと認識する。

今後グループ労組の労使交渉が本格化していくが、多くの加盟単組が堂々とベースアップ要求を掲げ、今次闘争に臨んでいる。JR連合は、エリア連合と連携した交渉支援を強化していくとともに、今後感染症拡大の第4波も懸念される中、上述した要望事項の実現を通じたJR産業の持続的な発展と魅力の向上、そして、産業に集うすべての仲間が「雇用と生活の安心」を取り戻せるよう、これまで築いてきた広範な関係主体との連携をさらに強化し、あらゆる活動を総動員して取り組みを継続していく決意である。

2021 春季生活闘争
JR7単組で妥結
グループ労組は本格化
45単組妥結
ベア獲得も

2021 春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021 春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

2021 春季生活闘争は、まん延防止等重点措置が発令されたタイミングで、感染の第4波が確定的となったタイミングで、第76回国会議員懇談会を開催し、一層深刻化することが予想されるJR産業の危機的状況と経営支援の必要性を確認するとともに、今国会会期中に支援に向けた関係省庁への要請実現に取り組みよう意思統一を図った。」と発言した。

JR7単組の2021 春季生活闘争妥結状況 [4月7日時点]

Table with 4 columns: 単組名, 定期昇給等, 備考, 一時金. Rows include JR北労組, JREユニオン, JR東海ユニオン, JR西労組, JR四国労組, JR九州労組, 貨物鉄道労.

※妥結日や昨年実績は前号参照

